

令和3年度 学校関係者評価及び改善策

(中間 (最終))

天応中学校区 校番 22 学校名 天応小学校

評価項目	※評価	理由・意見
目標、指標の設定の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・目標が明記されていて良いです。 ・目標値が高く設定してあり、ほぼ評価が満足できる結果であり、素晴らしいと思います。 ・学力向上には基礎能力の開発に取り組むことが重要です。これにより到達得点も次第に向上すると思います。
目標達成のための方策の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切だと思います。 ・学力定着への取組がよくできていると思います。 ・学習能力向上の取り組み方、学び方の指導は児童生徒の考える力の礎であり、徐々に効果が表れると思います。
自己評価の結果の分析の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・適切だと思います。 ・上半期に比べて、下半期の評価が良くなっているので、子供たちも頑張ったのだと安心しました。 ・ふり返りを重点に置かれているのが、好結果につながっているのではないかと思います。 ・学習面においても、ふり返りシートの効果がよく出ていると思います。生活基盤についても、継続的に指導したことは児童にも意識が高まっているようです。
今後の改善策(案)の適切さ	A	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も結果分析を踏まえて、改善策を継続実践されるように望みます。 ・学習面においても、生活面においても引き続き現在の方策を継続的に指導されていけば、学力向上に結びつくものと思います。 ・児童と向き合う時間、時間外在校時間共にもっと掘り下げて、阻害要因の分析が必要であると思います。 ・個別に対応され、全教職員で協力して指導にあたるとのことで、学校一丸での指導方針がうかがえます。
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校へ向けた業務と平素の指導業務の並行で大変な時だと思いますが、児童生徒のためによりしくお願いします。 ・体育館建設工事により、学習環境やメンタル面についても大変な時ですが、児童たちには、この経過が思い出に残るようご指導ください。 ・運動場が狭くなり、自由に走り回ることができない中で、体力面も気をつけられていると思います。総合的な学習の時間の中で、高齢者の方にお便りを出してくださると聞き、有り難く思います。 ・「自分の命は自分で守る」の肯定的評価が100%でとてもすばらしいと思いました。授業や朝会等での指導内容をもっと知りたいです。 ・コロナ感染症がおさまってきたら、助産師や看護師等を外部から招いて、子供たちが話を聞く機会をもつことができたらと思います。

※ 評価は、A(とても適切)、B(概ね適切)、C(あまり適切でない)、D(まったく適切でない)、N(分からない)

学校関係者評価を受けての今後の改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・探究的な学習を進めるための研修をさらに続けると同時に単元構想シートを共有し、縦の整合性を図っていく。 ・情報モラル教育については、学期始め等、定期的に指導の機会を設けるとともに、学年に応じた指導の内容を工夫していく。 ・研修を取り入れたり、今年度の状況と比べたりしながら、職員に自身の健康管理を意識させた業務改善を実施し、続けて時間外の勤務時間の目標値をめざしていくようにする。
--------------------	--